

# 令和 元 年度 上野学園大学短期大学部 卒業時アンケート 報告書

## 1. はじめに

この「上野学園大学短期大学部 卒業時アンケート」は、上野学園大学短期大学部の卒業直後の卒業生を対象に、本学での学生生活がどのようなものであったかという、基礎的データを得ることを目的に行われた調査である。

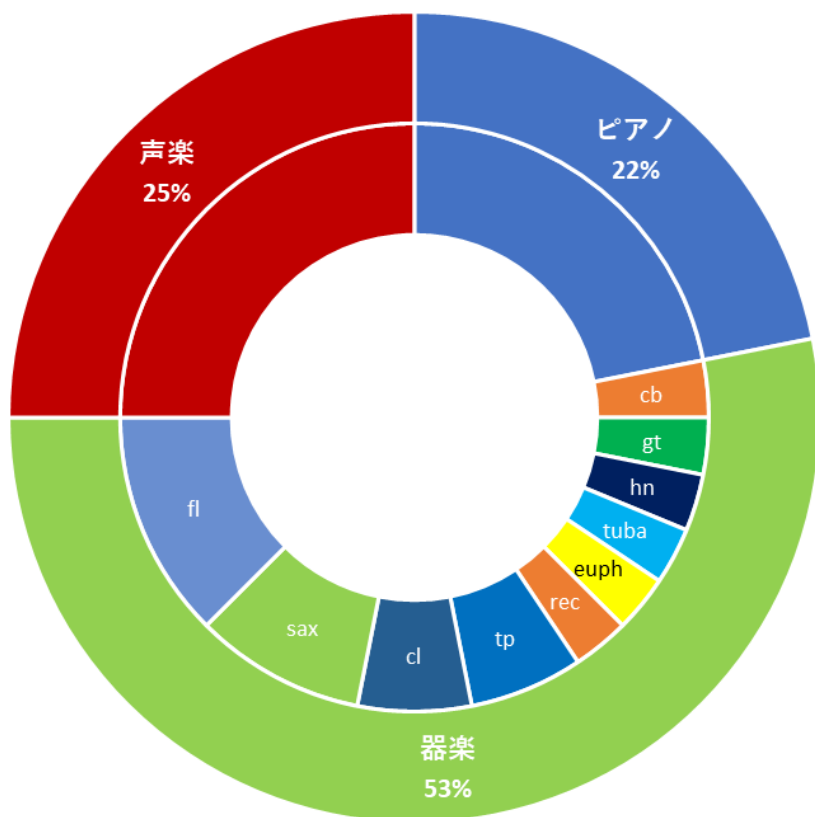
## 2. 基本項目

日時 令和2年 3月 17日(火) 卒業式終了後  
 場所 1507 講義室 (卒業生控室)  
 対象 短期大学部 2年次生(卒業生)  
 対象人数 32名 (男4、女28)  
 回収数 31名(回収率 97%)  
 用紙 A3片面1枚  
 方法 無記名式アンケート

### 専門別の学生数と回収数

( )内は長期履修学生 (人)

	ピアノ	器楽										声楽
		cb	gt	fl	cl	sax	hn	tp	tuba	euph	rec	
学生数	7(1)	1	1	4	2	3(1)	1	2	1	1	1(1)	8(2)
回収数	6(1)	1	1	4	2	3(1)	1	2	1	1	1(1)	8(2)
回収率(%)	86	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100



学生の専門別割合	
ピアノ	22%
器楽	53%
cb	3%
gt	3%
fl	13%
cl	6%
sax	9%
hn	3%
tp	6%
tuba	3%
euph	3%
rec	3%
声楽	25%

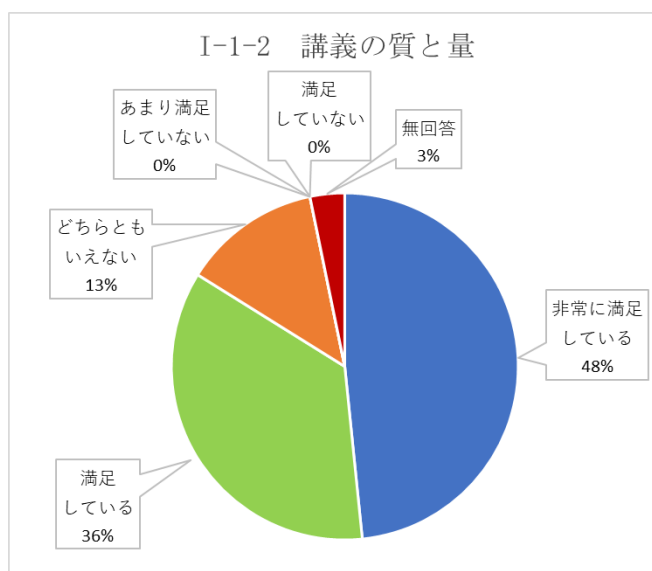
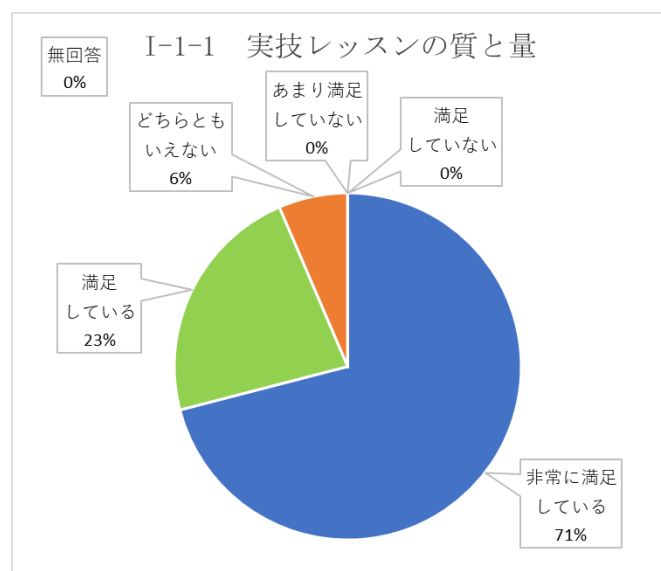
### 3. アンケート集計結果

#### I 教育

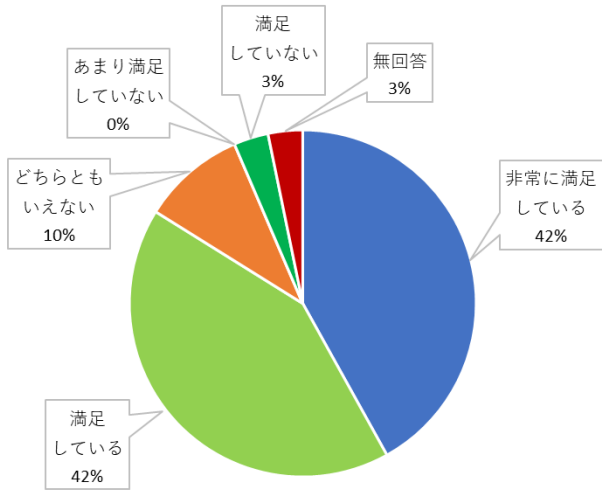
#### I-1 本学の教育内容や教育環境に対してどの程度満足しているか

(人)

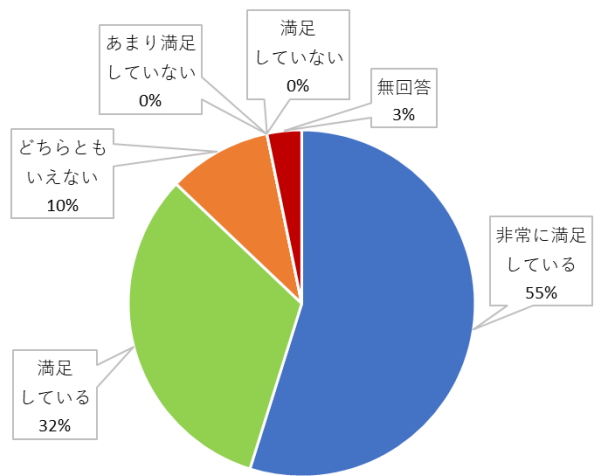
		非常に満足 している	満足 している	どちらとも いえない	あまり満足 していない	満足 していない	無回答
1	実技レッスンの質と量	22	7	2	0	0	0
		71%	23%	6%	0%	0%	0%
2	講義の質と量	15	11	4	0	0	1
		48%	35%	13%	0%	0%	3%
3	進路と授業内容の 結びつき	13	13	3	0	1	1
		42%	42%	10%	0%	3%	3%
4	教員と話を する機会	17	10	3	0	0	1
		55%	32%	10%	0%	0%	3%
5	学生同士の 一体感	20	7	3	0	0	1
		65%	23%	10%	0%	0%	3%
6	1つの授業を履修する 学生数	16	11	3	0	0	1
		52%	35%	10%	0%	0%	3%
7	学生生活に関わる 相談体制	12	16	2	0	0	1
		39%	52%	6%	0%	0%	3%
8	事務局の対応	9	15	4	2	0	1
		29%	48%	13%	6%	0%	3%



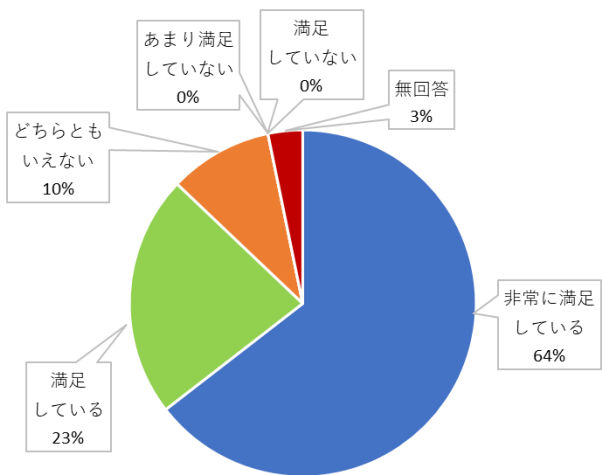
I-1-3 進路と授業内容の結びつき



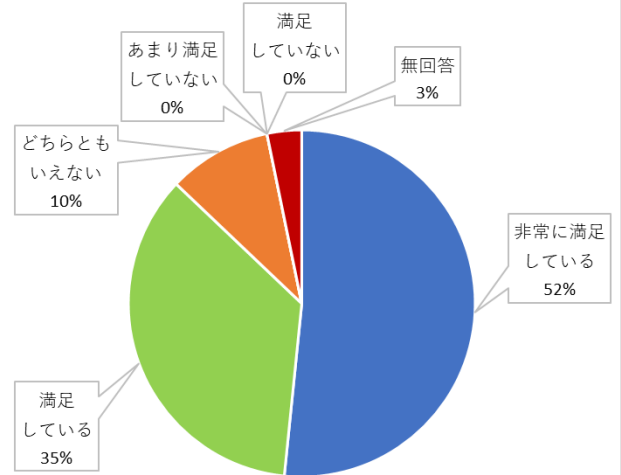
I-1-4 教員と話をする機会



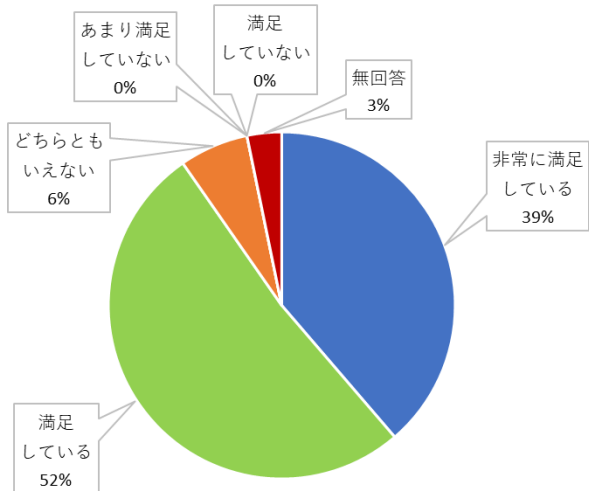
I-1-5 学生同士の一体感



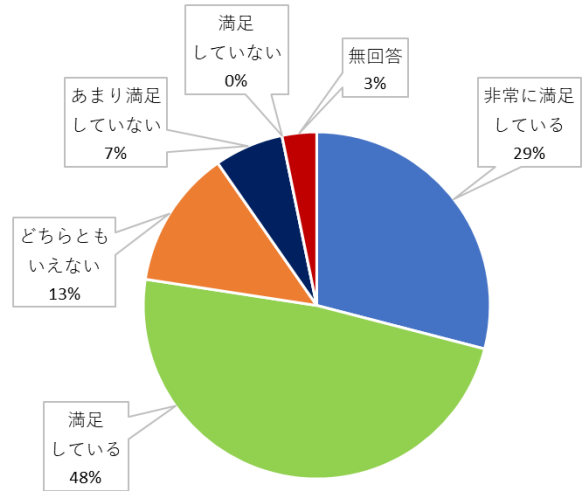
I-1-6 1つの授業を履修する学生数



I-1-7 学生生活に関わる相談体制



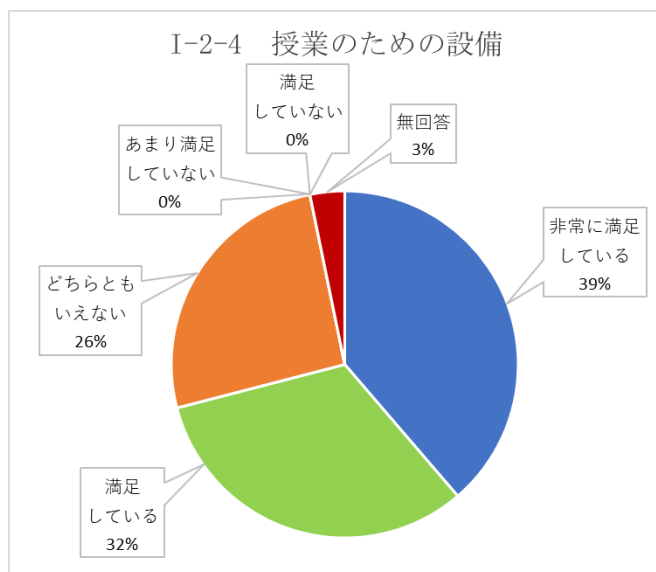
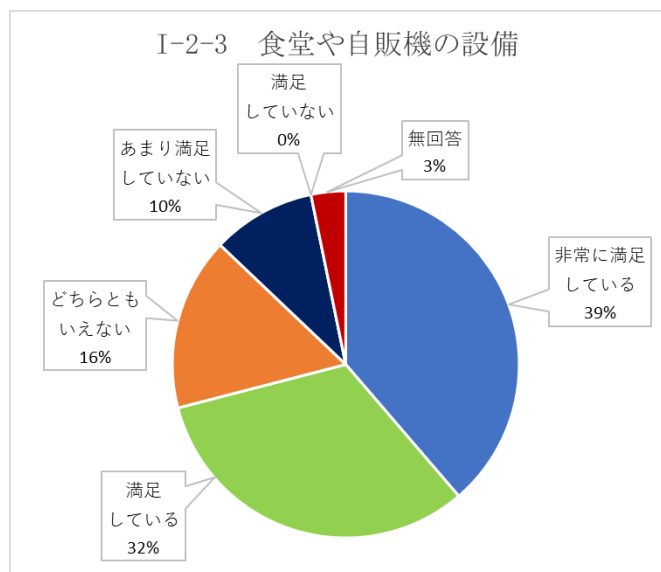
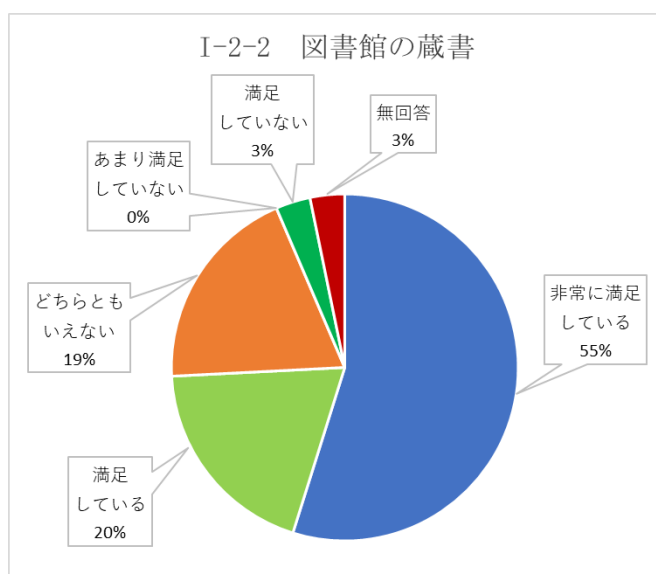
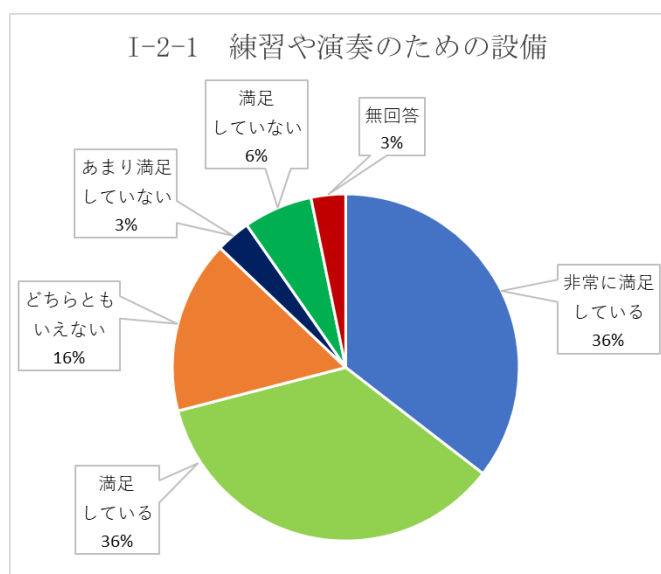
I-1-8 事務局の対応



I-2 本学の教育施設に対してどの程度満足しているか

(人)

		非常に満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	無回答
1	練習や演奏のための設備	11	11	5	1	2	1
		36%	36%	16%	3%	6%	3%
2	図書館の蔵書	17	6	6	0	1	1
		55%	20%	19%	0%	3%	3%
3	食堂や自販機の設備	12	10	5	3	0	1
		39%	32%	16%	10%	0%	3%
4	授業のための設備	12	10	8	0	0	1
		39%	32%	26%	0%	0%	3%



I-2-5 その他、大学生活で必要だったと思う設備 [自由記述]

(件)

設備	件数
練習室	3
エスカレーター、エレベーター	2
メトロノーム、譜面台、加湿器	1
ATM	1

## Ⅱ 進路

### Ⅱ-1 進路

[自由記述]

#### Ⅱ-1-1 入学前もしくは入学時に考えていた進路

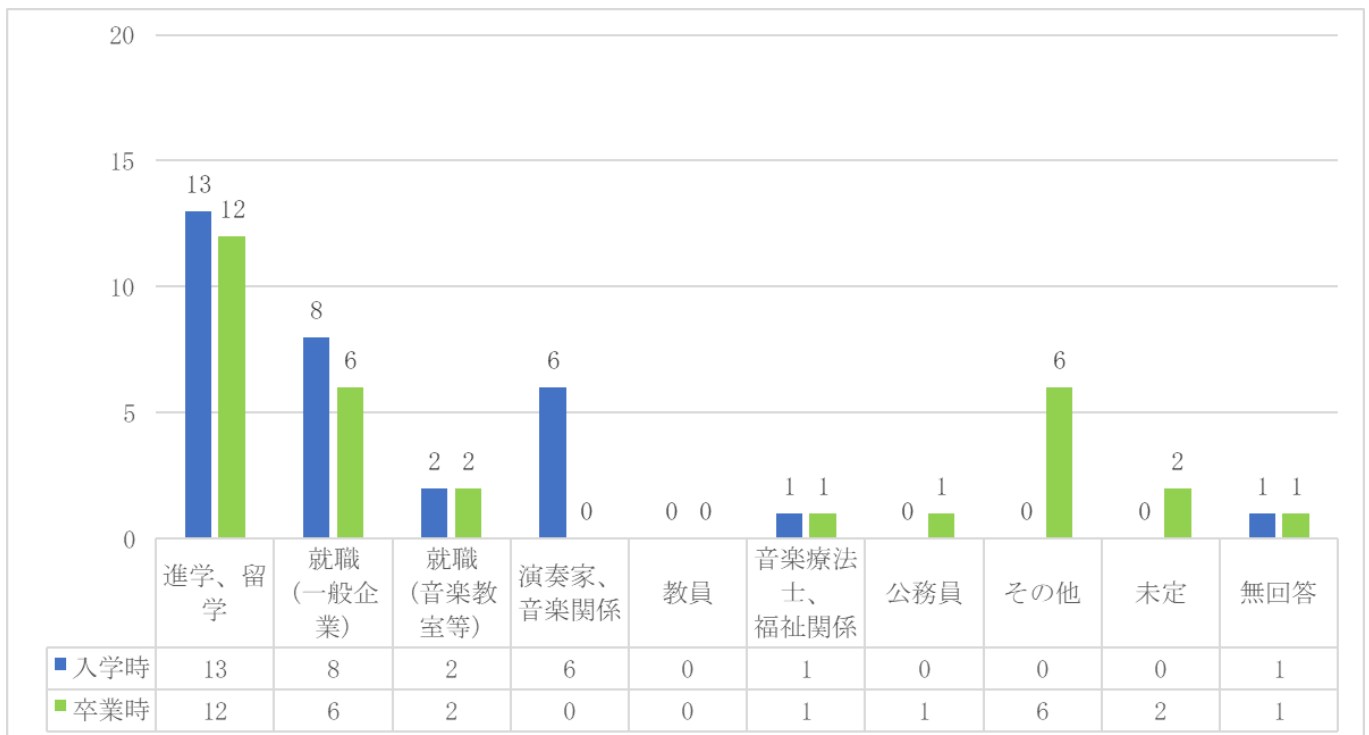
(人)

	進学、 留学	就職 (一般企 業)	就職 (音楽教 室等)	演奏家、 音楽関係	教員	音楽 療法士、 福祉関係	公務員	その他	未定	無回答
人数	13	8	2	6	0	1	0	0	0	1
比率	42%	26%	6%	19%	0%	3%	0%	0%	0%	3%

#### Ⅱ-1-2 卒業時の進路

(人)

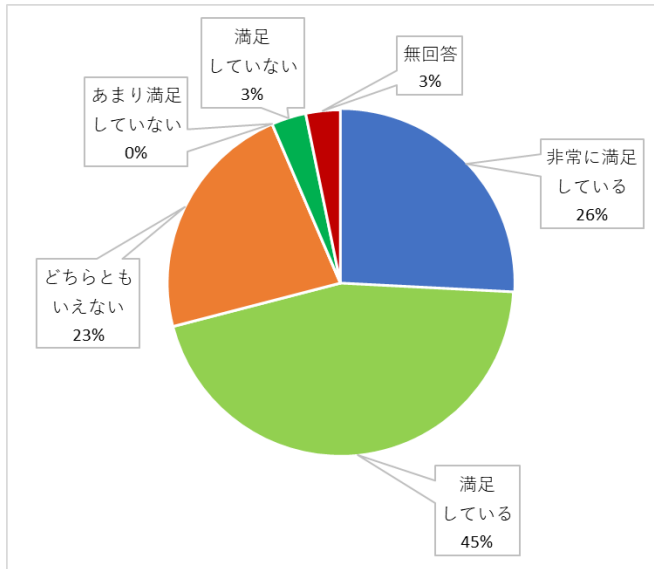
	進学、 留学	就職 (一般企 業)	就職 (音楽教 室等)	演奏家、 音楽関係	教員	音楽 療法士、 福祉関係	公務員	その他	未定	無回答
人数	12	6	2	0	0	1	1	6	2	1
比率	39%	19%	6%	0%	0%	3%	3%	19%	6%	3%



### II-1-3 卒業時の進路への満足度

(人)

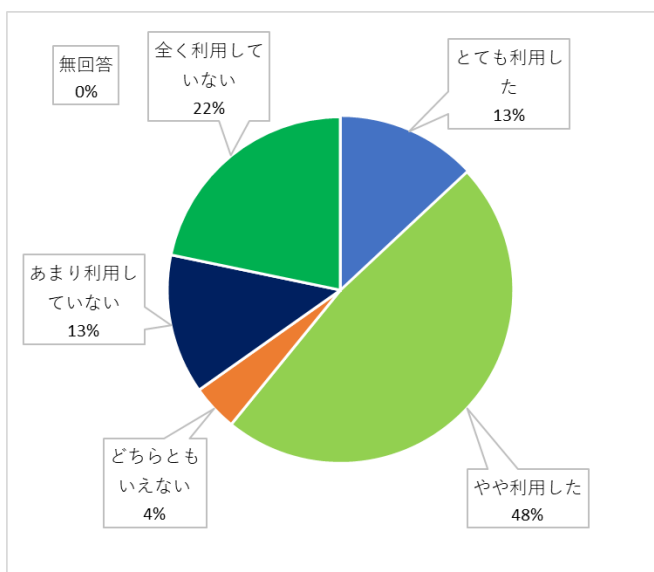
	非常に満足している	満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	無回答
人数	8	14	7	0	1	1
比率	26%	45%	23%	0%	3%	3%



### II-1-4 就職活動でのキャリア支援センターの利用

(人)

	とても利用した	やや利用した	どちらともいえない	あまり利用していない	全く利用していない	無回答
人数	3	11	1	3	5	0
比率	13%	48%	4%	13%	22%	0%

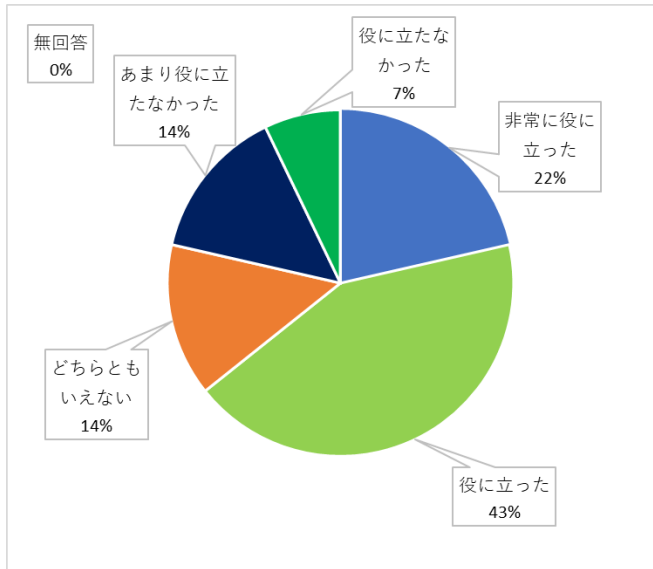


## Ⅱ-1-5 就職ガイダンスや就職指導の有用性

[Ⅱ-1-4で「とても利用した」「やや利用した」と回答した者のみ集計]

(人)

	非常に役に立った	役に立った	どちらともいえない	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	無回答
人数	3	6	2	2	1	0
比率	21%	43%	14%	14%	7%	0%

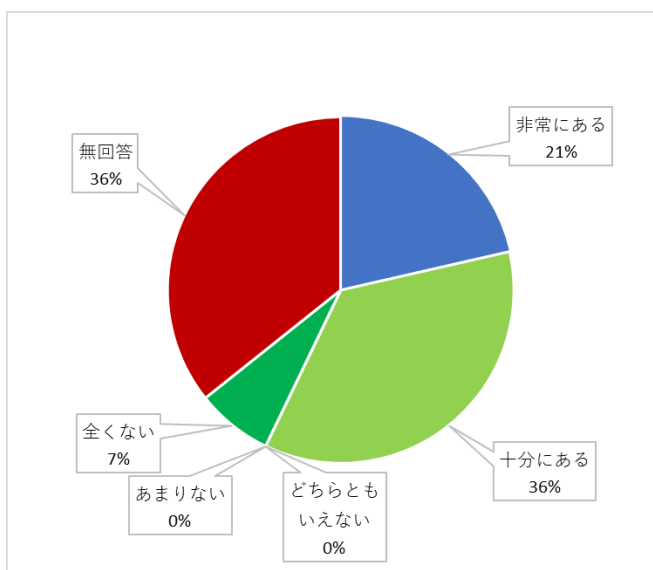


## Ⅱ-1-6 キャリア支援センター利用前と利用後での就職に対する変化

[Ⅱ-1-4で「とても利用した」「やや利用した」と回答した者のみ集計]

(人)

	非常にある	十分にある	どちらともいえない	あまりない	全くない	無回答
人数	3	5	0	0	1	5
比率	21%	36%	0%	0%	7%	36%



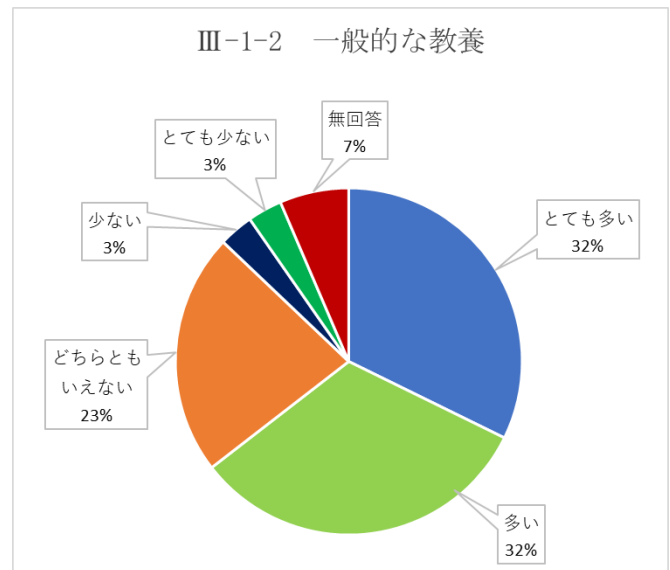
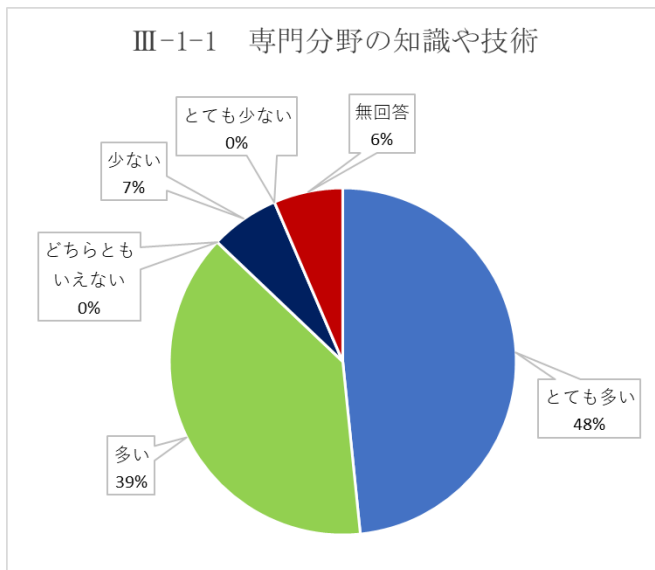


### Ⅲ 学校生活

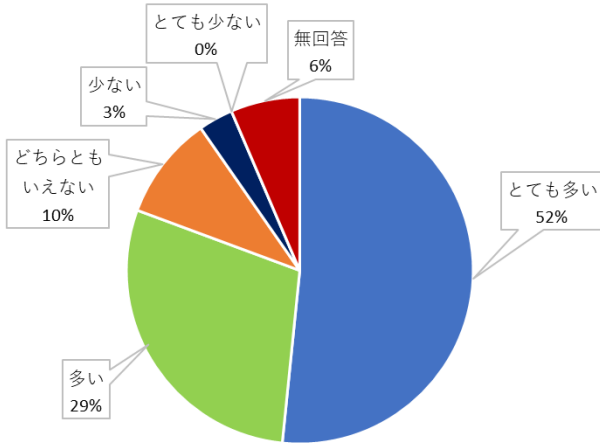
#### Ⅲ-1 学校生活を通じてどのような能力がどの程度身についたか

(人)

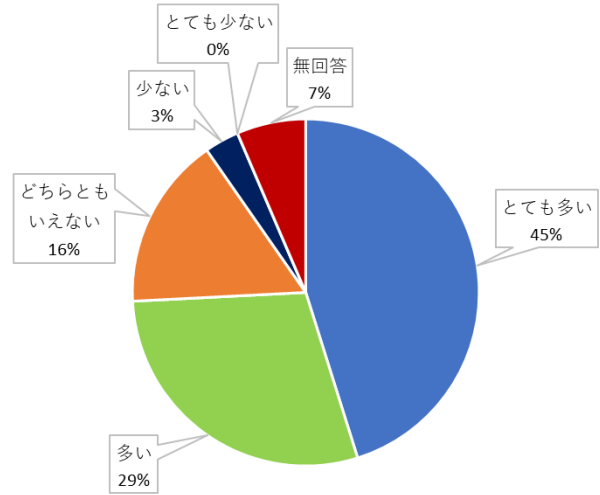
		とても多い	多い	どちらとも いえない	少ない	とても 少ない	無回答
1	専門分野の知識や技術	15	12	0	2	0	2
		48%	39%	0%	6%	0%	6%
2	一般的な教養	10	10	7	1	1	2
		32%	32%	23%	3%	3%	6%
3	人間関係を構築する力	16	9	3	1	0	2
		52%	29%	10%	3%	0%	6%
4	問題解決の力	14	9	5	1	0	2
		45%	29%	16%	3%	0%	6%
5	コミュニケーションの力	14	8	5	1	1	2
		45%	26%	16%	3%	3%	6%
6	プレゼンテーションの力	7	11	8	2	1	2
		23%	35%	26%	6%	3%	6%
7	文章表現の力	6	12	9	1	1	2
		19%	39%	29%	3%	3%	6%



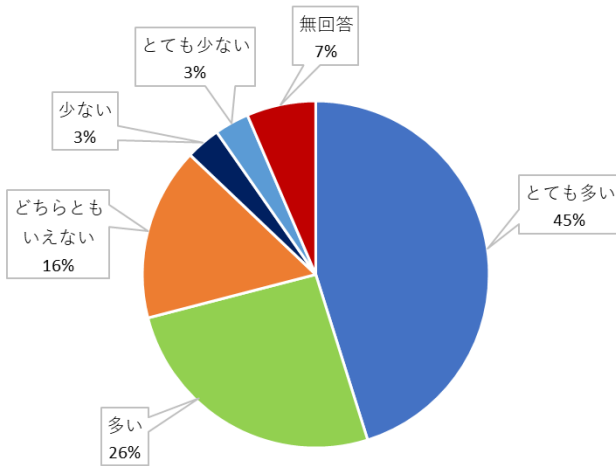
Ⅲ-1-3 人間関係を構築する力



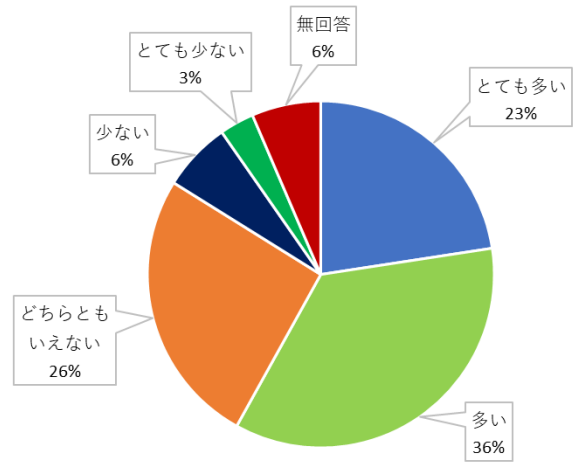
Ⅲ-1-4 問題解決の力



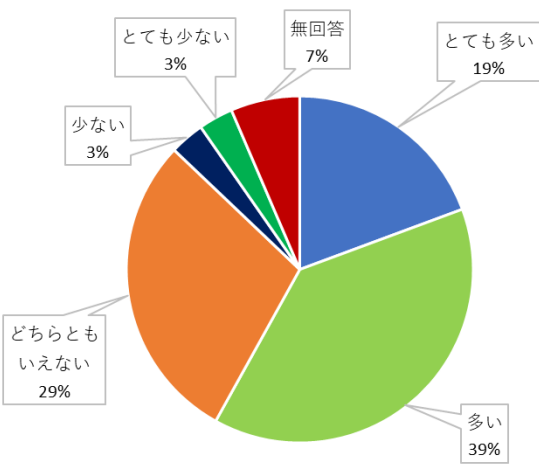
Ⅲ-1-5 コミュニケーションの力



Ⅲ-1-6 プレゼンテーションの力



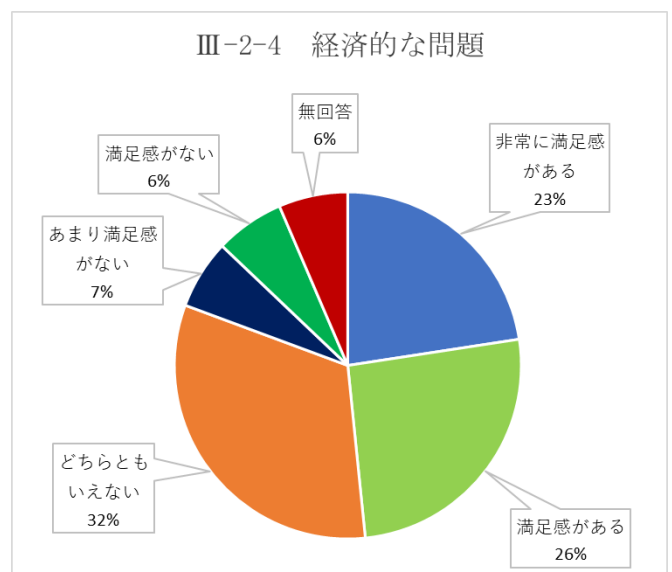
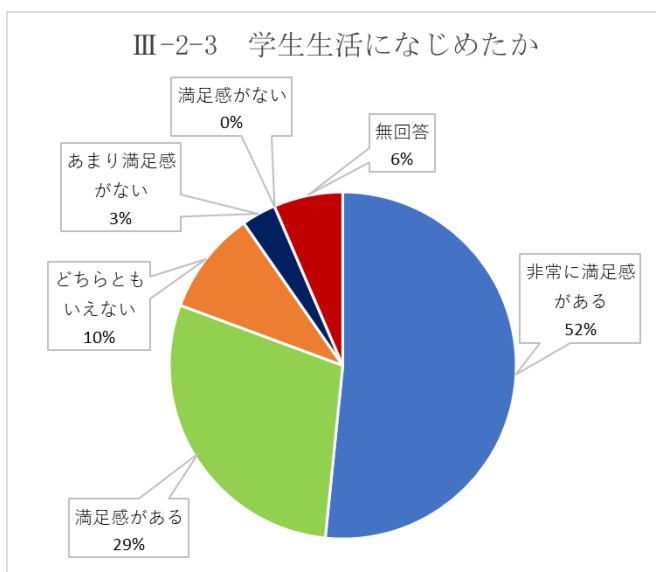
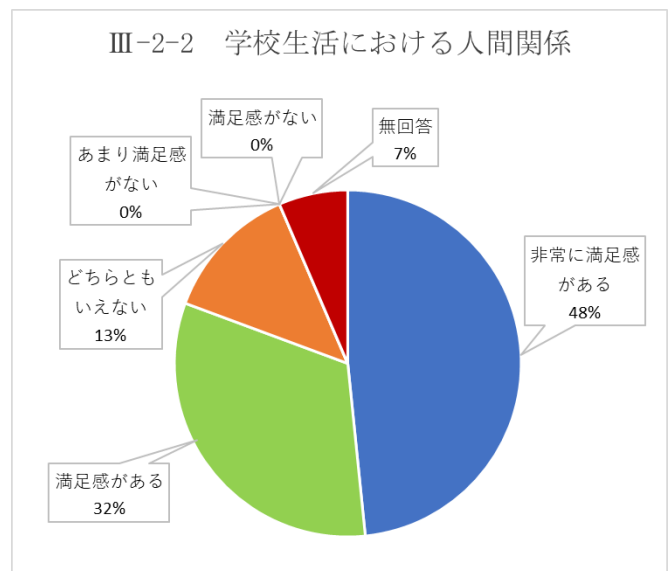
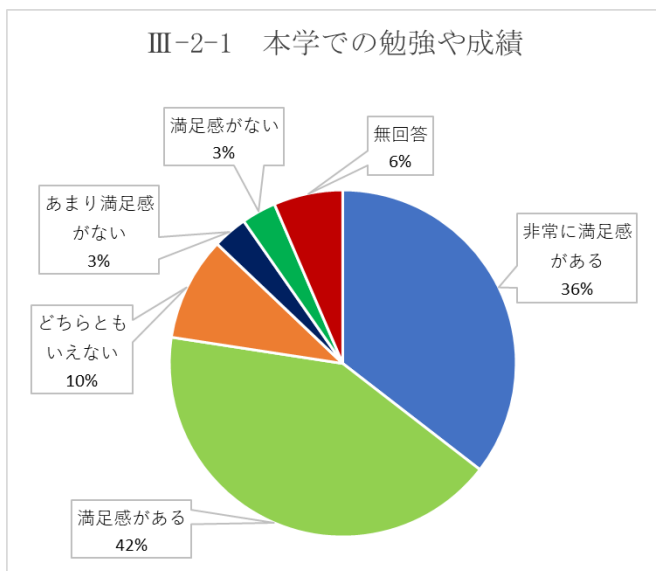
Ⅲ-1-7 文章表現の力



### Ⅲ-2 本学での学生生活に対してどの程度満足感が得られたか

(人)

		非常に満足 感がある	満足感が ある	どちらとも いえない	あまり満足 感がない	満足感が ない	無回答
1	本学での勉強や成績	11	13	3	1	1	2
		35%	42%	10%	3%	3%	6%
2	学校生活における 人間関係	15	10	4	0	0	2
		48%	32%	13%	0%	0%	6%
3	学生生活になじめたか	16	9	3	1	0	2
		52%	29%	10%	3%	0%	6%
4	経済的な問題	7	8	10	2	2	2
		23%	26%	32%	6%	6%	6%



### Ⅲ-3 学校生活

#### Ⅲ-3-1 在学中に力を入れたこと [自由記述]

(件)

内容	件数
実技レッスン	17
音楽療法	3
アンサンブル	1

#### Ⅲ-3-2 一番興味を持った授業 [自由記述]

(件)

内容		件数
実技系	実技レッスン	4
	アンサンブル	2
	オーケストラ	1
講義系	音楽療法	3
	声楽	2
	西洋音楽史	2
	副科器楽	1
	和声法	1
	作曲法	1
	社会福祉	1
	臨床心理学	1
	発達心理学	1
	文学	1
	履修した授業すべて	1
その他	1	

Ⅲ-3-3 本学で学んだことを将来どのように生かそうと考えているか

[自由記述]

(件)

内容	件数
人間関係やコミュニケーションに生かす	6
音楽関連の仕事に生かす	5
演奏活動に生かす	4
趣味に生かす	3
教員として生かす	1
将来に生かす	1
今後のすべてに生かす	1
その他	1

Ⅲ-3-4 本学に希望すること、意見等 [自由記述]

(件)

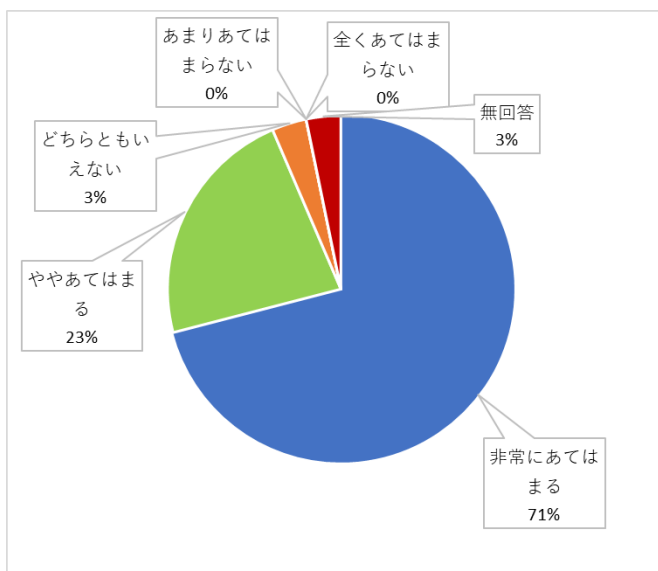
内容	件数
施設に関すること	2
練習室に関すること	1
特に無し	4

### Ⅲ-4 本学で学んだ日々がどのようなものであったか

#### Ⅲ-4-1 本学に入学して良かった

( )内は長期履修学生 (人)

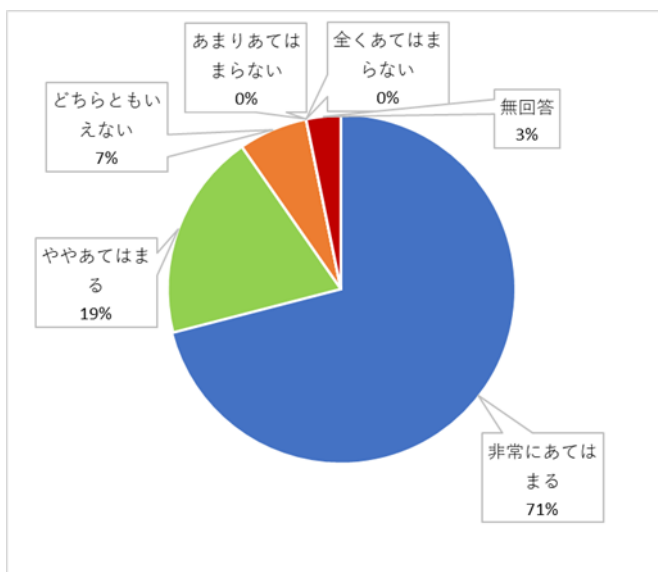
	非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	無回答
人数	22(5)	7	1	0	0	1
比率	71%	23%	3%	0%	0%	3%



#### Ⅲ-4-2 本学で過ごした学生生活は充実していた

( )内は長期履修学生 (人)

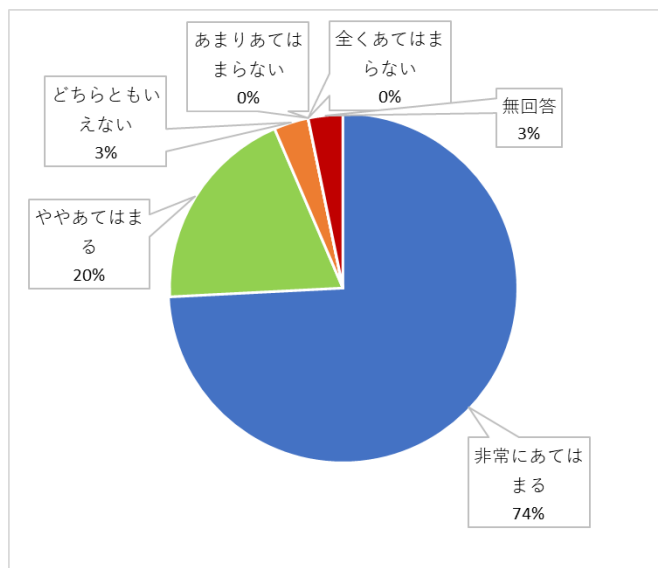
	非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	無回答
人数	22(5)	6	2	0	0	1
比率	71%	19%	6%	0%	0%	3%



### Ⅲ-4-3 本学で学んだことを誇りに思う

( )内は長期履修学生 (人)

	非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	無回答
人数	23 (5)	6	1	0	0	1
比率	74%	19%	3%	0%	0%	3%







5	質問4で1「とても利用した」、2「やや利用した」を答えた方のみお答えください。 就職ガイダンスや就職指導は役に立ちましたか。 1. 非常に役に立った      2. 役に立った      3. どちらともいえない 4. あまり役に立たなかった      5. 役に立たなかった
6	質問4で1「とても利用した」、2「やや利用した」を答えた方のみお答えください。 キャリア支援センター利用前と利用後で、就職活動における変化はありましたか。 1. 非常にある      2. 十分にあり      3. どちらともいえない 4. あまりない      5. 全くない

【Ⅲ-1】あなたは、学生生活を通じて以下の能力がどの程度身についたと思いますか。(それぞれ1つ)

		とても多い	多い	どちらとも いえない	少ない	とても少ない
1	専門分野の知識や技術	1	2	3	4	5
2	一般的な教養	1	2	3	4	5
3	人間関係を構築する力	1	2	3	4	5
4	問題解決の力	1	2	3	4	5
5	コミュニケーションの力	1	2	3	4	5
6	プレゼンテーションの力	1	2	3	4	5
7	文章表現の力	1	2	3	4	5

【Ⅲ-2】あなたは本学での学生生活に対してどの程度満足感がありますか。(それぞれ1つ)

		非常に 満足感がある	満足感がある	どちらとも いえない	あまり 満足感がない	満足感がない
1	本学での勉強や成績	1	2	3	4	5
2	学生生活における人間関係	1	2	3	4	5
3	学生生活になじめたか	1	2	3	4	5
4	経済的な問題	1	2	3	4	5

【Ⅲ-3】あなたの学生生活についてお聞きします。自由に記述ください。

1	在学中に力を入れたことを教えてください。 ( )
2	一番興味を持った授業を教えてください。 ( )
3	本学で学んだことを将来どのように生かそうと考えていますか。 ( )
4	本学に希望すること、意見等ありましたら記述ください。 ( )

【Ⅲ-4】あなたにとって本学で学んだ日々がどのようなものであったか教えてください。(それぞれ1つ)

		非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
1	本学に入学して良かった。	1	2	3	4	5
2	本学で過ごした学生生活は充実していた。	1	2	3	4	5
3	本学で学んだことを誇りに思う。	1	2	3	4	5

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

## 5. まとめ

Ⅲ-4の諸項目への回答に見られるように、本学を選んだこと(Ⅲ-4-1)が94%、本学で過ごした時間(Ⅲ-4-2)が90%、本学への愛校心(Ⅲ-4-3)が93%と、各項目における〈非常にあてはまる〉〈ややあてはまる〉の割合を合わせた「肯定的な評価」はいずれも非常に高く、卒業生の本学に対する満足度はきわめて高いと言えよう。特に5名いる長期履修学生の卒業生は全員、各項目ともすべて〈非常にあてはまる〉と回答し、非常に高い満足度を示している。

本学の教育内容や教育環境(I-1)、教育施設(I-2)に対する肯定的な評価は、軒並み70%を超えている。特に「実技レッスンの質と量」においては94%と、音楽短大として非常に望ましい数値を示している。

卒業後の進路(Ⅱ-1-3)に対する肯定的な評価は71%とまずまずの数値を示している。また、昨年度はキャリア支援センターがあまり活用されていなかったことを本報告書で指摘したが、利用率が61%(昨年度26%。Ⅱ-1-4)、利用した学生のみ回答した「就職ガイダンスや就職指導の有用性」の肯定的な評価が64%(昨年度55%。Ⅱ-1-5)、「キャリア支援センター利用前と利用後での就職に対する変化」が57%(昨年度44%。Ⅱ-1-6)と、各部署の努力により軒並み改善されたことは注目に値する。

学校生活を通じて身についた能力(Ⅲ-1)に対しては、「専門分野の知識や技術」の肯定的な評価が87%(昨年度91%)、「コミュニケーションの力」が71%(昨年度83%)と昨年度に引き続き高い数値を示し、さらに昨年度は比較的低い数値を示していた「人間関係を構築する力」81%(昨年度66%)、「問題解決の力」74%(昨年度57%)も高い数値を示している。

2021年3月31日

IR委員会